

2人の元会頭のリーダーシップで 一体感をもって団結するOB会

わがLOMの
シニアクラブ

秋田JC
[秋田]

秋田

JCOB会は現在会員数268名を有し、会員相手の親睦、秋田JCの支援、そして現役メンバーとの交流を主な目的として活動しています。

組織としては、各年代から等しく2名ずつ選出された幹事にて役員会を構成し、各種協議をしていますが、

還暦を迎えると名誉会長以外はOB会役員からは退きますので、40名の幹事から互選により代表世話人1名と世話人2名を推挙、基本的に現役同様単年度制として運営しております。

メンバーには名誉会長の辻兵吉氏（66年度日本JC会頭）を筆頭に前衆議院議員の佐藤敬夫氏（75年度日本JC会頭）、渡辺靖彦商工会議所会頭など政財界を代表する面々が居られ秋田の発展に注力されています。

活動内容としては、年1回の定期総会及びOB例会の開催、不定期ではありますが必要に応じて開催される現役会員との交流事業などです。

定時総会は秋田JCの新年例会で毎年夏に開催されますが、OB例会は例年冬季に開催されます。

OB例会は例年夏季に開催されま

すが、やはり現役メンバーとの交流が中心です。83年に秋田JC主管にて開催された日本JC第32回全国会員大会を経験したメンバーが現役から離れて久しいこと最近では、その頃の話などは貴重な体験談として語られます。

また、秋田JCの周年事業にはOB会が単独で実行委員会を組織し記念事業を併催します。

2002年の秋田JC創立50周年には、ウシオ電機株代表取締役会長で政府経済財政諮問會議議員でもあられる牛尾治朗氏（69年度日本JC会頭）をお招きし、「日本経済のゆくえ—新世紀を迎えて—」と題した記念講演会を実施しています。

OB会員間の交流も盛んに行われ、本年1月には昨年をもって商工会議所会頭をご勇退された辻兵吉氏の慰労会が佐藤敬夫氏らを発起人としてとり行われ、OB会員60名ほどが集いました。我がOB会は2人の元会頭のリーダーシップのもと一体感をもって団結しています。



04年度新年例会で現役会員との記念写真「輝きを放ちかっこよく行こう!」



新年会懇親会でご挨拶する辻兵吉OB会名誉会長



現役会員との交流の様子

東北地区世話人 秋田JCOB

鎌田 壽